

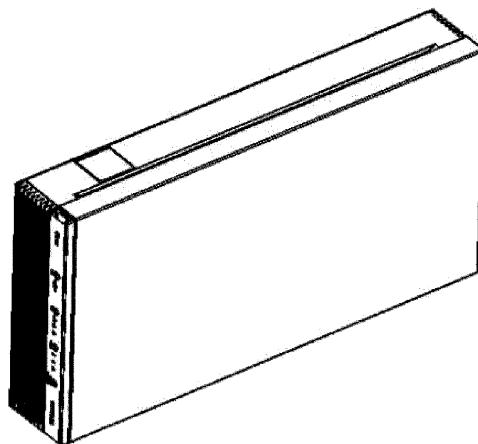
形名

CSD-BKC100B

このたびは、東芝 ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この操作用取扱説明書をよくお読みください。

ウイルス抑制・除菌脱臭用
UV-LED光触媒装置

UVish ユービッシュ



目次 一ページ

●安全上のご注意2
●各部のなまえ3
●パネル操作について4
●運転モードについて4-5
●リモコン操作について5
●お手入れについて6-7
●光触媒フィルタユニットの取り外し、取付のながれ8
●トラブルシューティング9
●仕様10
●保証とアフターサービス10

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを記載しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管し、必要なときにお読みください。

お客様へ ●この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
●電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。

工事店様へ ●工事が終了したら、この説明書
は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

お知らせ

この取扱説明書は製品の操作方法や仕様についての取扱説明書になります。

お客様へ-使用上のご注意-

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 禁止	<ul style="list-style-type: none">●分解・修理・改造はしないでください。(火災や感電、漏電の原因)●吸気口、吹出口に物を入れたり、差し込んだり、指を入れないでください。(感電や故障、ケガの原因)
 必ず実施	<ul style="list-style-type: none">●焦げたニオイなど異臭や発煙などがみとめられた場合は、運転を停止し、電源を遮断してください。(故障や感電、火災の原因)●本製品の清掃の際には、必ず運転ボタンを切ってから行ってください。(感電や怪我の原因)

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

 禁止	<ul style="list-style-type: none">●下記の場所では使用しないでください。(誤動作や故障、ケガの原因)<ul style="list-style-type: none">・強電界、強磁界、高周波を発生する装置の影響のある場所・乾燥した場所など、静電気の発生しやすい場所・直接、水、水蒸気、塩水、油などがかかる場所・振動、衝撃が加わる場所・直射日光の当たる場所・装置周りに空きスペースが無い場所(施工用取扱説明書p.3を参照)●有害ガス(硫化水素、亜硫酸、亜硝酸、塩素、シロキサンや腐食性ガスなど)が充満する環境●運転中に吸気口、吹出口をふさがないでください。(変形や故障の原因)●使用中や使用直後は、お手入れをしないでください。(ケガや故障の原因)●光触媒フィルタユニットのお手入れの際に、水につけおき洗いした直後に濡れたまま取り付けて使用しないでください。(故障の原因)●オイル、シンナー、殺虫剤、フッ素樹脂やシリコーンを配合したスプレーなどは近くで使用しないでください。(性能やフィルター寿命低下の原因)●室内燻蒸(くんじょう)タイプの殺虫剤を使用するときは運転しないでください。機器内部に蓄積した薬剤が運転したときに放出される可能性があります。室内燻蒸をされる場合は、ブレーカーを落とすなどして電源を遮断し、製品全体を薬剤に触れないようにカバーをかけるようにしてください。
 必ず実施	<ul style="list-style-type: none">●お手入れの後は、外した部品を確実に取り付けてください。(故障の原因)●本製品は内部にUV-C LED(紫外線)が搭載されています。製品が破損し、適切に使用できない場合は、すみやかに使用を中止してください。紫外線は人体に有害であり、皮膚の炎症や痛みなどを引き起こす原因となります。●本機は集煙・集塵機能を装備していません。脱臭効果が低下しますのでタバコ・線香等の煙や油煙等を吸わせないでください。煙が無くなった状態になるまで運転はお控えください。

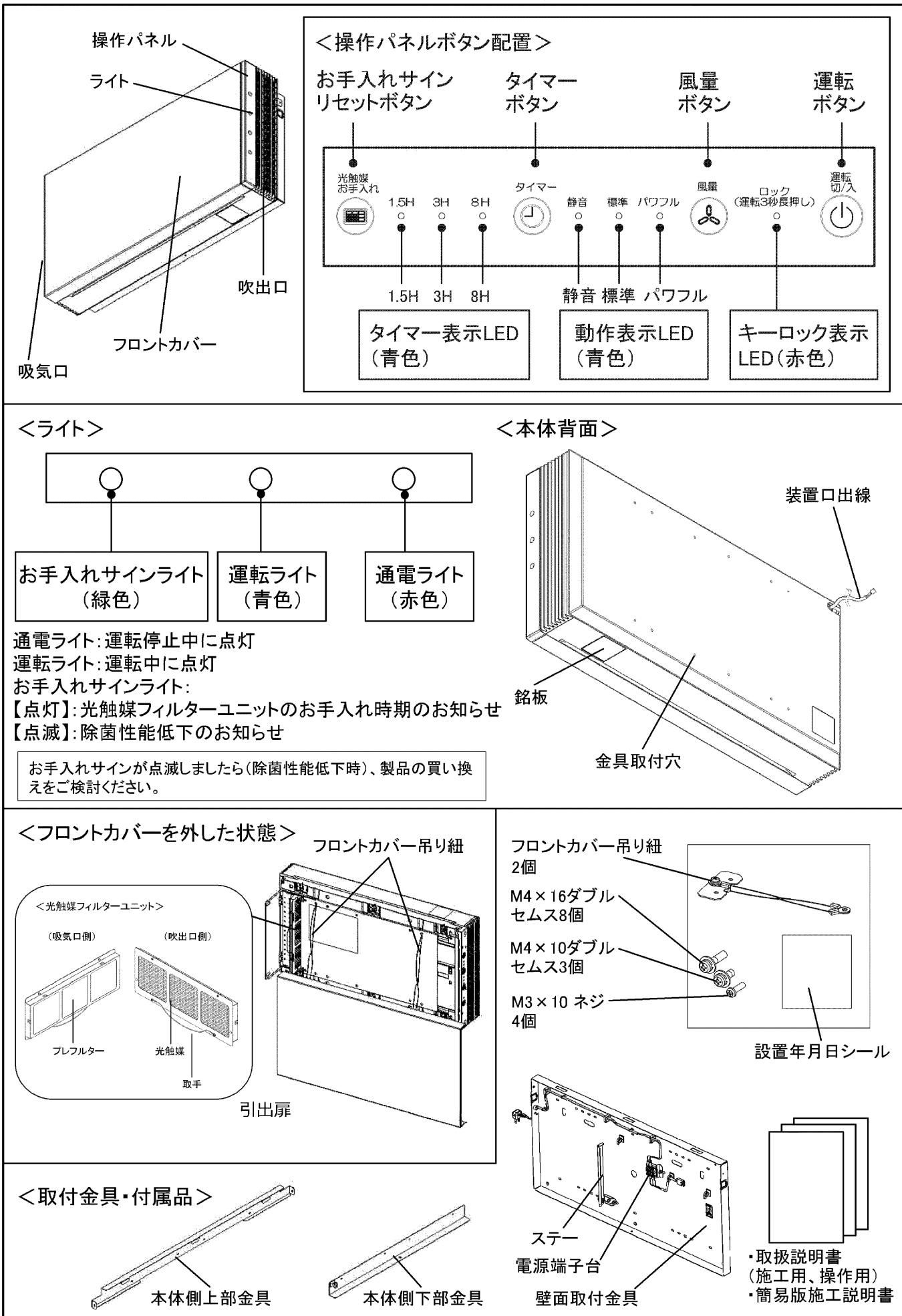
- 本製品は薬機法における医療器具ではありません。
- すべての菌の増殖やウィルスの活動を抑制するものではありません。
- 空気清浄機ではありません。
- 長時間お使いいただくうちに、製品の本体内側にニオイが付着し吹出口からニオイが発生する場合があります。その場合は、室内の風通しを良くした状態でパワフル運転をしてください。
- 運転音が気になる場合は、風量の設定を標準または、静音に変更して、ご使用ください。
- 装置は設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。買い換えをご検討ください。

廃棄について

各自治体の条例規則等にしたがって廃棄してください。

■各部のなまえ

*同種類の器具と共にありますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。



■パネル操作について

1. 待機状態(通電ライト赤点灯)から運転を開始する。
 ●運転切/入ボタンを押してください。



製品出荷時は『静音』に設定されています。

運転再開時は、前回動作の風量の『動作表示LED』が点灯します。運転切/入時にカチカチ音がなりますが、異常ではありません。

2. 風量を変更する。

- 風量ボタンを押してください。
 ●押すごとに動作表示LEDが切り換わります。



3. タイマーを変更する。

- タイマーボタンを押してください。
 ●押すごとに動作表示LEDが切り換わります。



運転停止、またはエラー状態になるとタイマーが解除されます

4. キーロックを設定する。

- 運転切/入ボタンを3秒以上押してください。
- ロックされた場合、ロック表示LEDが点灯し、運転を含む全てのボタンが無効になります。
- 解除する場合は、運転切/入ボタンを3秒以上押してください。



ロック
(運転3秒長押し)

5. お手入れライトをリセットする。

- お手入れライトが点灯したら光触媒フィルターユニットをお手入れしてください。
- お手入れした後、お手入れライトリセットボタンを3秒以上押してください。
 お手入れサインライトが消灯します。



⚠ 注意

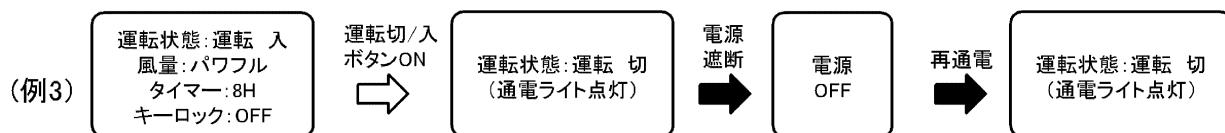
- お手入れしない状態でリセットボタンを押さないでください。脱臭性能が低下する原因となります。
- 停電などの予期せぬ電源遮断が生じた場合は、しばらく経ってから運転再開してください。電源復旧直後は正常に動作しない恐れがあります。

■運転モードについて (製品出荷時は『非起動モード』、風量：『静音』に設定されています。)

非起動モード: 電源遮断・再通電時に必ず待機状態(通電ライト:赤点灯)で再開。
 (必ず運転切/入ボタンを押さないと運転を開始しません。)



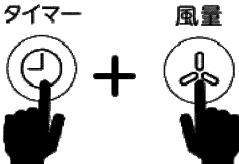
即時起動モード: 電源遮断・再通電時に必ず電源遮断前の状態で再開。
 (タイマー設定及びキーロック設定は記憶されません。)



運転モード	ご利用シーン
非起動モード	ACコンセントでの使用時やブレーカーON/OFF時に勝手に運転しないようにしたい。
即時起動モード	壁スイッチやブレーカーON/OFF動作に連動させて装置を運転させたい。

■運転モードの切り替えについて(製品出荷時は『非起動モード』、風量：『静音』に設定されています。)

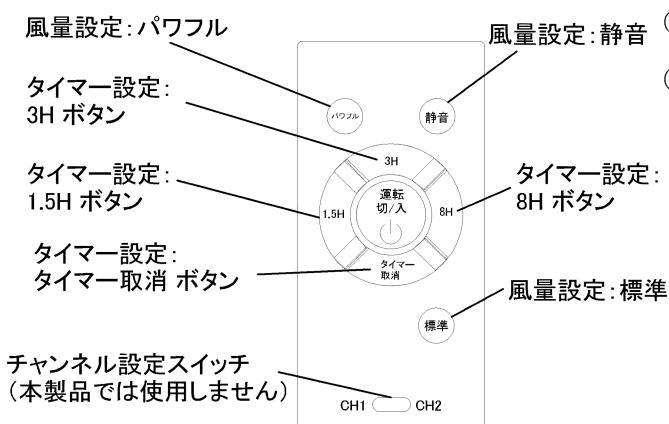
- 装置を運転している状態で、風量ボタンとタイマーボタンを同時に10秒以上押してください。
- 非起動モードから即時起動モードへの切り替え：約10秒後に「ピピッ！」とブザー音が鳴れば変更完了です。
- 即時起動モードから非起動モードへの切り替え：約10秒後に「ピッ！」とブザー音が鳴れば変更完了です。
- 運転モード変更時に、風量及びタイマー設定も変更されますので、お好みの設定に変更してください。

動作	ブザー音	運転モード
運転状態で10秒以上長押し タイマー 風量 	『ピッ！』	非起動モード
	『ピピッ！』	即時起動モード

⚠ 注意

- 製品出荷時は、『非起動モード』、風量：『静音』に設定されています。
- 運転モード変更時に、風量及びタイマー設定も変更されますので、再設定が必要です。
- 電源遮断と再通電を高速で入り切りしたり、設定変更直後に電源遮断や運転切/入ボタンで運転を停止すると、正確に設定を記憶できない場合があります。設定変更後、しばらく(10秒程度)たってから電源の遮断や運転切/入ボタンで運転を停止してください。

■リモコン操作について(別売:FRC-4001T)



- ① 各ボタンに対応した動作を行います。
 ② 本製品では、「チャンネル設定スイッチ」は使用しません。CH1、CH2のどちらに合わせても、同じ動作を行います。

リモコン操作時は、本体方向に向けて操作してください。
 本体との間に障害物があるなど、信号を阻害する要因があると、正常に動作が行えない場合があります。

■お手入れについて

手入れする前に、必ず本体が停止状態(通電ライトが赤色)または電源遮断状態であることを確認してください。

除菌・脱臭効果維持のため、定期的にお手入れをしてください。

本体のお手入れ

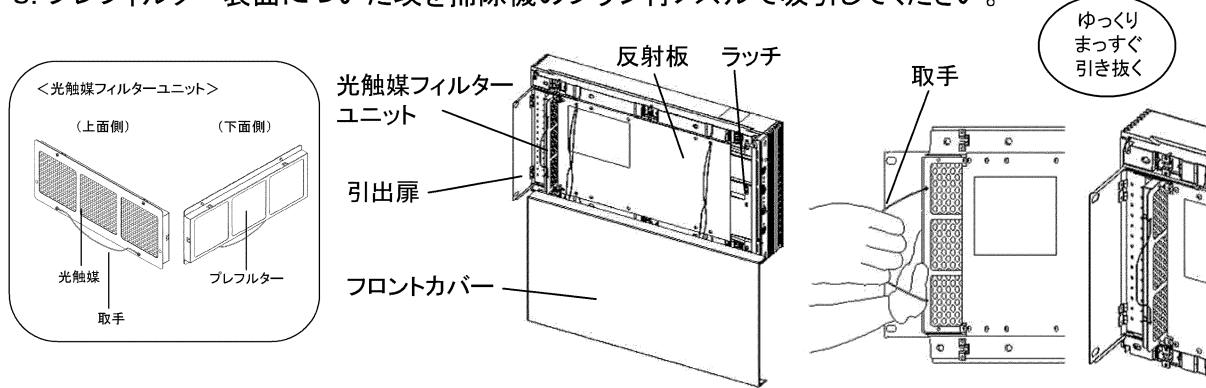
- 柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい時は、柔らかい布をぬるま湯(40°Cまで)もしくは水につけ、良く絞った後で汚れをふき取り、からぶきしてください。
- 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書に従ってください。
- ベンジン、シンナー、みがき粉などは使用しないでください。
変色、変形や傷が付く原因となります。

(A)光触媒フィルターユニットの「プレフィルター」部分のお手入れ

(お手入れめやす:1日8時間の動作で1か月に1回)

光触媒フィルターユニットの取り外し、取り付け方法についてはp.7参照

1. フロントカバーの上下を持ちながら取り外してください。
2. 引出扉をあけ、片手で光触媒フィルターユニットの端部を添えながら取手を引いて取り出してください。
3. プレフィルター表面についた埃を掃除機のブラシ付ノズルで吸引してください。



4. 引出扉を片手で開けた状態で、光触媒フィルターユニットが『カチッ』と音がするまで差し込んだ後、引出扉を閉めてください。

5. フロントカバーの位置を合わせながらラッチが『カチッ』と音がするまで差し込んでください。

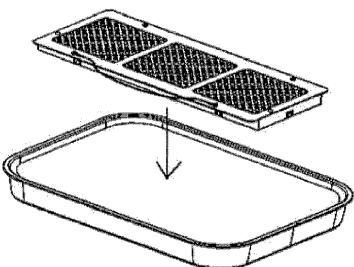


⚠ 注意

- お手入れは必ず電源をOFFしてから行ってください。
- お手入れは薄手の手袋(綿手袋など)を装着してください。
- 光触媒フィルターが正常に引き出せない(又は引出しにくい)場合は、無理に引き出さずに販売店に相談してください。
- 光触媒ユニットは引出扉の中にありますので、反射板は取り外さないでください。
紫外線が製品内部から漏れて樹脂部品を劣化させる恐れがあります。
- 取り外しの際、フロントカバーを落下させないようご注意ください。
- 光触媒フィルターユニットが落下しないようにご注意ください。
- 光触媒フィルターユニットは濡れたまま装着しないでください。

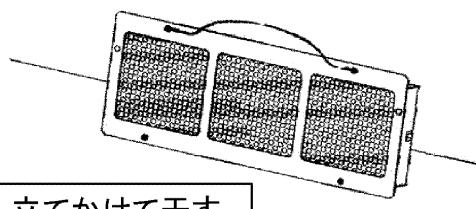
(B)「光触媒フィルターユニット」のお手入れ (お手入れめやす:1日8時間の動作で12か月に1回)

1. プレフィルターのお手入れをしてください。[(A)の1~3]
2. 光触媒フィルターユニットを常温の水で5分~10分つけ置き洗いしてください。



- ・つけ置き用トレイはお客様でご準備ください。
- ・静かに水につけ置くようにしてください。
- ・薄手の手袋を装着してお手入れしてください。

3. フィルターユニットを屋内の壁に立てかけて干し、よく乾かしてください。



立てかけて干す

- ・壁に水滴が染みつかないように紙などを裏に置いて乾かしてください。
- ・完全に乾燥したことを確認し、濡れたまま装着しないでください。
- ・光触媒が黄変することがありますが、性能には影響ありません。

⚠ 注意

- お手入れは薄手の手袋(綿手袋など)を装着してください。
- 光触媒フィルターが正常に引き出せない(又は引出しにくい)場合は、無理に引き出さずに販売店に相談してください。
- プレフィルターに掃除機のブラシ付きノズルを強い力で押し付けたり、表面に圧力を加えないでください。破損の原因となります。
- 光触媒フィルターユニットは割れやすいので、割れないようにお手入れください。
割れた場合は販売店にご連絡ください。
- 光触媒には触れないようにしてください。また、ブラシでこすったり、水道水などの流水を直接かけないでください。
- 光触媒フィルターユニットのお手入れの際に洗剤、石鹼、溶剤、重曹などは使用しないでください。
- 光触媒フィルターユニットは、指定の時間範囲外でつけ置き洗いをしないでください。
- フロントカバーと本体の間に隙間が無いか確認ください。

■お手入れのめやす

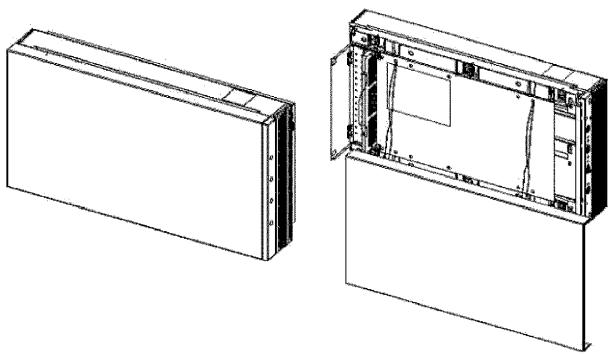
お手入れの種類	お手入れのめやす
(A)「プレフィルター」部分のお手入れ	1日 8時間動作で1か月1回
(B)「光触媒フィルターユニット」のお手入れ	1日 8時間動作で12か月1回

※弊社推奨のめやすです。お手入れの頻度はご使用環境によって異なります。ご使用環境に応じて頻度を変更してください。

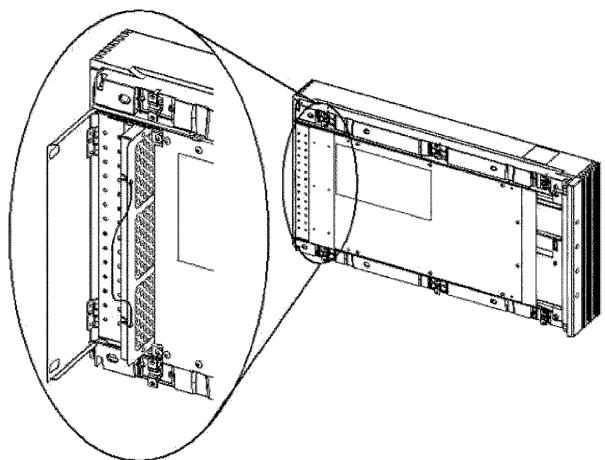
■光触媒フィルターユニットの取り外し、取り付けのながれ

取り外し方法

1. フロントカバーを取り外す

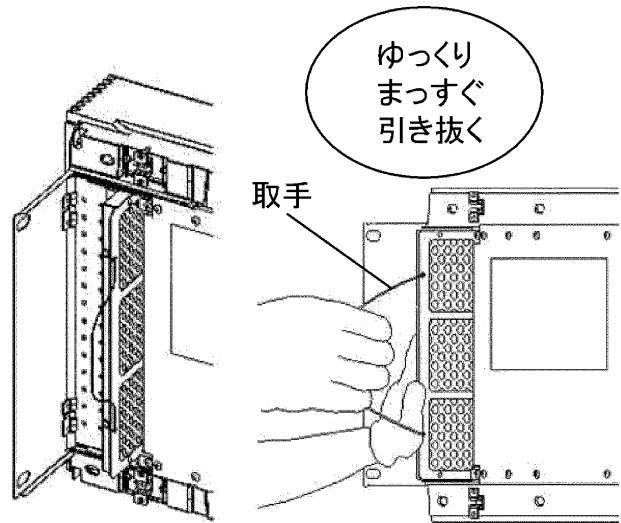


2. 引出扉を開く



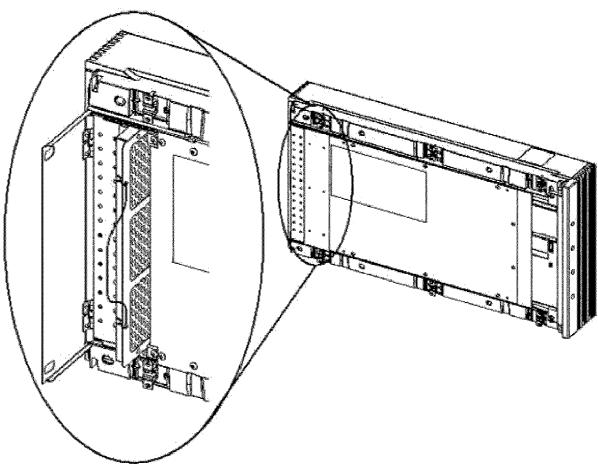
3. 光触媒フィルターユニットを取り出す

片手で光触媒フィルターユニットの端部を添えながらゆっくりまっすぐ取手を引いて下さい



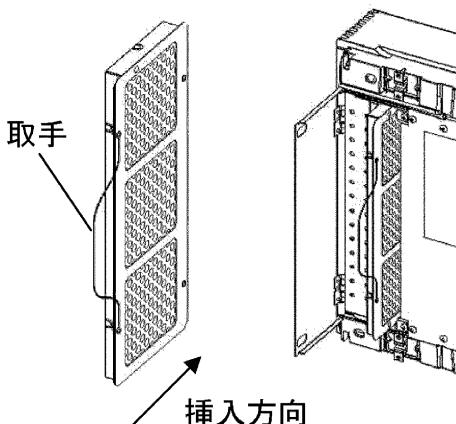
取り付け方法

1. 引出扉を開く

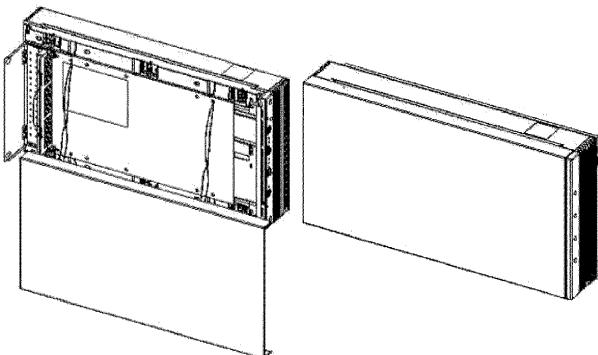


2. 光触媒フィルターユニットを差し込む

引出扉を片手で開けた状態で、光触媒フィルターユニットが『カチッ』と音がするまで差し込んでください



3. 引出扉をとじて、フロントカバーを取り付けてください



トラブルシューティング

症状	考えられる原因と確認いただきたいこと	対応方法
運転しない (通電ライトが点灯)	●フロントカバーをしっかりと取り付けしていますか?	フロントカバーがしっかりと取付いているか確認してください。
運転しない (通電ライトが点滅)	●ファンに異物が巻き込まれた可能性があります。 ●ファンの故障の可能性があります。	以下をご確認ください。 ①ファンに異物が巻き込まれていないかを確認する。 ②一旦電源を遮断し、しばらく(10秒程度)まってから電源を再投入する。または、電源の遮断が困難な場合は、タイマーボタンを20秒長押しした後、運転切/入ボタンを押してください。 それでも復旧しない場合は、販売店にご相談ください。
運転中に停止する (通電ライトが点滅)	●吸気口や吹出口、プレフィルターが目詰まりしていませんか?	吸気口や吹出口がふさがっていないか確認してください。 プレフィルターのお手入れをしてください。(p.6)
ボタンが効かない	●キーロックがかかっていませんか?	キーロック表示LEDを確認してください。
風が少ない	●吸気口や吹出口をふさいでいませんか? ●プレフィルターがホコリで目詰まりしていませんか?	吸気口や吹出口がふさがっていないか確認してください。 プレフィルターのお手入れをしてください。(p.6)
運転音がうるさくなつた	●ファンに異物が入った可能性があります。 ●プレフィルターが汚れていませんか?	運転を中止し、販売店にご相談ください。 プレフィルターのお手入れをしてください。(p.6)
ニオイが取れない	●ニオイの元が多くありませんか? ●吸気口や吹出口、プレフィルターが目詰まりしていませんか? ●光触媒フィルターユニットがお手入れのめやすの時期に来ていませんか?	常時発生するニオイは取り切れません。ニオイの種類によっては効果を発揮できない成分もあります。お部屋の換気と併用してください。 吸気口や吹出口がふさがっていないか確認してください。 プレフィルターのお手入れをしてください。(p.6) 光触媒フィルターユニットのお手入れをしてください。(p.7)
風量設定や運転状態が記憶されない	●設定変更直後に電源を遮断していませんか?	設定変更後、しばらく(10秒程度)たってから電源を遮断してください。

仕様

形名	CSD-BKC100B
サイズ(本体)	W:800mm × D:185mm × H:420mm
質量	17kg
本体	ホワイト(ABS樹脂)
設置目安	100m ³
運転設定	パワフル / 標準 / 静音
運転音	パワフル: 39dB / 標準: 33dB / 静音: 24dB
消費電力	パワフル: 75W / 標準: 53W / 静音: 40W
使用環境	温度: 5~35°C (湿度: 25~85 % RH)
付属品	・フロントカバー吊り紐 2個 ・M4×16 8個(本体側上部金具、下部金具取付用) ・M4×10 3個(本体側金具-壁面取付金具固定用) ・M3×10 4個(フロントカバー吊り紐固定用) ・取扱説明書(施工用・操作用) 簡易版施工説明書

※本製品は操作リモコンを別売しております。(形名:FRC-4001T)

保証とアフターサービス

保証について

・保証期間は、製品納入日より1年間です。

保証内容

・取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合は、無償 修理をさせていただきます。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷

(3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷

(4) 人や動物、鳥などの接触による損傷があった場合

(5) 車両、船舶などに搭載された場合に生じる故障及び損傷

(6) 施工上の不備に起因する故障や不具合、故障の原因が本製品以外の要因の場合

(7) 法令、取扱説明書で要求される保守点検、お手入れを行わないことによる故障及び損傷

(8) 日本国外以外での使用による故障及び損傷

(9) 出荷当時の科学、技術の水準では予見できなかった事由による場合

2. 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。

・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)にお問い合わせください。

・その際は製品の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

部品について

・修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取りさせていただきます。

・修理の際、弊社品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

・補修用部品の保有期間

補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

補修用性能部品には、同等性能を有する代替品を含みます。

この取扱説明書は、お読みになったあとはいつでも見れるところに保管し、必要なときにお読みください。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料: 無料)

携帯電話 046-862-2772 (通話料: 有料)

FAX 0570-000-661 (通信料: 有料)

ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

001UV26A